

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 不二電気工業株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・「予定」の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念及び経営目標を明文化し、ISO9001による自主管理を実践している。								8	9							17			
	2	【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・服務規程に記載し、周知を図っている。 ・月1回開催する安全総会(全職員参加)において、コンプライアンスに関するテーマで随時研修を実施している。															16				
	3	【公正な競争】 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・材料仕入先や下請業者に対して、適切な見積期間の確保や不当な値引き圧力をかけないよう周知している。										10					16				
	4	【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・管理担当者及び責任者を任命している。 ・事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響を把握している。															16				
	5	【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・月1回開催する安全総会において、知的財産の種類や権利侵害等について随時周知している。								8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している。	●		・「情報管理規定」「情報管理行動基準」を定めており、研修会や指導により、情報漏洩防止に努めている。															16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・取引先や行政機関など、ステークホルダーと連絡会議の開催などによる連携の取組を進めている。														16	17				
	8	【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及び生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		なし					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・自然災害と新型コロナウイルスなど感染症に関するBCPを策定し、訓練や見直しを行っている。										9		11		13.1			16	17	
	10	【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・金融機関及び会計参与の指導のもと、後継者の育成に取り組んでいる。									8	9								17	
	11	【公正な貿易】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		なし	1	2				5					8				12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。 ・差別やハラスメントに関する研修を実施し、相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生に関する会議を月1回実施している。 ・ストレスチェックを年1回実施し、従業員の心のケアに努めると共に啓発活動を実施している。			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・厚生労働省「同一労働同一賃金ガイドライン」に沿った体制の整備・運営を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の徹底管理や業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組み、有給休暇などの取得奨励を実施し、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画などの環境整備を進めている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・外部研修の受講や各種資格の取得を奨励しており、受講料や交通費等の必要経費を支給している。 ・資格に応じ、報奨金や給与に手当として支給している。				4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費を全額負担している。 ・健康経営優良法人(日本健康会議)の認定を受けている。 ・毎月開催の安全総会で交通事故や職務中の事故への注意喚起や健康増進を呼びかけている。			3					8									17		
	18	【ダイバーシティ経営】 多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・新人事考査制度を導入し、昇進や昇格等についてより公正な判断ができるように推進している。 ・高齢者雇用においては、年齢要件や短時間勤務等について柔軟に運用している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7			
	19	【新しい生活様式への対応】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・新型コロナウイルスなど感染症に関するBCPを策定し、職員の行動基準やテレワークへの移行体制を推進している。 ・ウェブ会議を適宜実施している。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・休暇申請や稟議書提出等の社内事務処理をネットワーク化しており、業務の効率化や更なるペーパーレス化を推進している。								8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 プライト企業に認定されている。	●		・プライト企業の認定を受けている。			3	4				8	9				12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 不二電気工業株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・事業活動において、廃棄物の発生を抑えることやごみの分別によるリサイクルの徹底、適正処理をおこなっている。 ・電気機器に含まれるPCBについては、改修工事による廃棄の際、必ず確認し適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出しており、太陽光パネルの設置や照明のLED化を進めて、節電に取り組んでいる。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出しており、事務所南窓面の日射調整フィルム貼付や暖房温度の適正化、昼休みの消灯等によりCO2排出抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・プラスチック製品の使用削減に努めると共に、ごみの分別を徹底している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・分別回収ボックスを設置し、廃棄物の分別を徹底している。 ・工事により発生する廃棄物は、できる限りリサイクルすることとしている。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・トイレや流し等での節水に取り組むと共に、節水器具(便器・蛇口)を一部使用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・作業服や事務用品、建設機械など、グリーン購入法適合品の購入及びリースに努めている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	なし							6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	なし													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・太陽光発電設備(30KW)を設置し、事務所の節電に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●	なし							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●	なし							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	なし														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	なし											9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	なし									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 不二電気工業株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001を取得している。 ・施工計画書の作成により、安全で高品質の電気設備を提供するようにしている。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・スイッチの高さや大きさ、動線に配慮した照明配置の工夫、機材の突起がないようにするなど、使いやすさや安全に配慮した工事を行っている。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	なし			2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	なし							7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	なし		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●	なし			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域美化運動の一環として、会社近くの坪井川の除草を年2回実施している。 ・ひぎんSDGs私募債を活用し、ひとり親家庭を支援している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災・減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・BCP自然災害編を活用し、水害等のリスクレベルを確認・周知を行い、防災用品を備蓄するなど事業や従業員への被害軽減に取り組んでいる。				4							11.5		13.1			16				
	45	【防災・減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・消防団協力事業所として認定されている。 ・駐車場を地域の一時避難所としている。 ・事務所にAEDを設置し、熊本市白坪校区のハザードマップに掲載されている。	1.5			3	4						10.2	11.5		13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	なし										9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内でSDGsに関する研修を実施し、従業員にSDGsへの意識の浸透を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・同業組合と連携し出前授業を行っている。 ・高校生や専門学校生のインターンシップを、毎年受け入れている。				4					8.6		10.2									17
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の生徒、学生を積極的に雇用している。(2021年度6名) ・ふるさとくまもと創造人材奨学金サポート制度を活用している。					4.4				8.5 8.6											17
	50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	なし			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15				17

25 25

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。